

(速報)消費生活相談の概要<2023年4月～2024年3月>

東三河広域連合消費生活相談センター・相談室

令和6(2024)年5月

令和5年度(2023年4月～2024年3月)に寄せられた消費生活相談件数は、4,125件でした。前年度と比べ、29件減少(約0.7%減)しています。一方、愛知県全体では約0.8%減、全国では約2.1%減となっています。

■相談者居住地別件数(表1-1)

構成比合算は計と一致しない場合があります

区分	豊橋市	豊川市	蒲郡市	新城市	田原市	町村※	その他	計	
2023年4月～2024年3月	2,076	1,014	410	194	292	26	113	4,125	
構成比(%)	50.3	24.6	9.9	4.7	7.1	0.6	2.7	100.0	
前年度	2,137	996	407	202	279	27	106	4,154	
対前年度	件数(件)	△ 61	18	3	△ 8	13	△ 1	7	△ 29
	率(%)	△ 2.9	1.8	0.7	△ 4.0	4.7	△ 3.7	6.6	△ 0.7

※町村は設楽町・東栄町・豊根村の合計。その他は無回答とその他地域。

■相談窓口別件数(表1-2)

構成比合算は計と一致しない場合があります

区分	総合センター	豊川センター	蒲郡センター	新城センター	田原センター	計	
2023年4月～2024年3月	2,225	1,035	369	220	276	4,125	
構成比(%)	53.9	25.1	8.9	5.3	6.7	100.0	
前年度	2,219	1,027	411	221	276	4,154	
対前年度	件数(件)	6	8	△ 42	△ 1	0	△ 29
	率(%)	0.3	0.8	△ 10.2	△ 0.5	0.0	△ 0.7

○居住地別では、豊橋市・新城市・町村で減少しました。

○窓口別では蒲郡センター・新城センターは減少し、総合センター・豊川センターは増加しました。

○全体件数が減少した要因としては、インターネット通販(1,285件→1,148件)と定期購入(460件→366件)の減少が影響しています。なお、5類感染症となった新型コロナ関連は減少(86件→14件)しました。

■相談者年代別件数(表2)

※構成比合算は計と一致しない場合があります

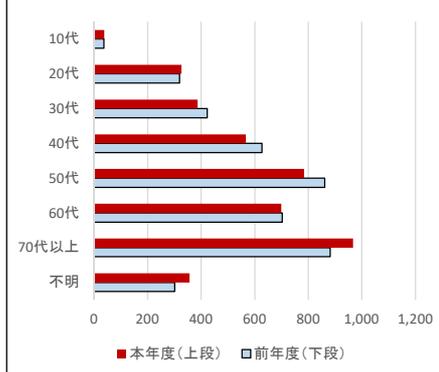
区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	不明	計	
2023年4月～2024年3月	38	327	386	567	785	699	967	356	4,125	
構成比(%)	0.9	7.9	9.4	13.7	19.0	16.9	23.4	8.6	100.0	
前年度	37	319	423	627	862	703	882	301	4,154	
対前年度	件数(件)	1	8	△ 37	△ 60	△ 77	△ 4	85	55	△ 29
	率(%)	2.7	2.5	△ 8.7	△ 9.6	△ 8.9	△ 0.6	9.6	18.3	△ 0.7

○年代別では30～60代が減少し、10・20代と70代以上が増加しました。

【内訳・詳細】

- ・「判断が不十分な方への契約」に関する相談は、85件で大きく減少しました。(前年度109件)
- ・「未成年者への契約」に関する相談は、47件で大きく減少しました。(前年度79件)
- ・「心身障がい者への契約」に関する相談は、198件で増加しました。(前年度190件)
- ・「SNSを活用した商品購入など」への相談は、417件で大きく増加しました。(前年度378件)
- ・絶対儲かると言われ、デジタルツールを購入する「情報商材」関連の相談は、49件で増加しました。(前年度45件)

年齢別相談件数
(各年4月～翌年3月)



■品目別相談件数(表3-1)

※構成比合算は計と一致しない場合があります

区分	商品計 ①	商品のうち主なもの				サービス計 ②	サービスのうち主なもの				他の相談計 ③	計 ①+②+③	
		商品一般	保健衛生品	教養 娯楽品	食料品		金融・保険	教養・娯楽	運輸・通信	他の役務			
2023年4月～ 2024年3月	2,070	473	330	309	233	1,992	445	389	281	236	63	4,125	
構成比(%)	50.2	11.5	8.0	7.5	5.6	48.3	10.8	9.4	6.8	5.7	1.5	100.0	
前年度	2,086	357	427	318	242	1,997	434	415	271	205	71	4,154	
対 前年度	件数(件)	△ 16	116	△ 97	△ 9	△ 9	△ 5	11	△ 26	10	31	△ 8	△ 29
	率(%)	△ 0.8	32.5	△ 22.7	△ 2.8	△ 3.7	△ 0.3	2.5	△ 6.3	3.7	15.1	△ 11.3	△ 0.7

①商品計は、2,070件(前年度比△16件・△0.8%)で減少しました。

商品分類では「商品一般」が最も多く473件(前年度比116件・32.5%)で大きく増加しました。

次に、化粧品の定期購入等に関する相談を含む「保健衛生品」で330件(前年度比△97件・△22.7%)と大きく減少しました。

②サービス計は、1,992件(前年度比△5件・△0.3%)で減少しました。

サービス分類では「金融・保険」が最も多く、445件(前年度比11件・2.5%)で増加しました。

次に、娯楽等情報配信サービスに関する相談を含む「教養・娯楽」で389件(前年度比△26件・△6.3%)と減少しました。

■商品等別相談件数(表3-2)

※構成比合算は計と一致しない場合があります

区分(順位)	1	2	3	4	5	6	7	7	9	10	10	
2023年4月～ 2024年3月	商品一般	フリーローン・サラ金	賃貸アパート	役務その他サービス	他の健康食品	普通・小型自動車	修理サービス	金融関連サービスその他	携帯電話サービス	光ファイバー	出会い系サイト・アプリ	
	473	186	109	104	86	71	69	69	67	62	62	
前年度	357	193	111	91	80	57	71	56	82	51	61	
対 前年度	件数(件)	116	△ 7	△ 2	13	6	14	△ 2	13	△ 15	11	1
	率(%)	32.5	△ 3.6	△ 1.8	14.3	7.5	24.6	△ 2.8	23.2	△ 18.3	21.6	1.6

・「普通・小型自動車」は71件(前年度比14件・24.6%)で増加しました。

・クレジットカードや暗号資産などに関する「金融関連サービスその他」は69件(前年度比13件・23.2%)で増加しました。

・「携帯電話サービス」は67件(前年度比△15件・△18.3%)で減少しました。

■販売購入形態別相談件数(表4)

※構成比合算は計と一致しない場合があります

区分	店舗購入	店舗外取引に関する相談					店舗外取引計	不明・無関係	計
		通信販売	訪問販売	電話勧誘販売	マルチ商法	その他			
2023年4月～ 2024年3月	891	1,498	311	267	41	66	2,183	1,051	4,125
構成比(%)	21.6	36.3	7.5	6.5	1.0	1.6	52.9	25.5	100.0
前年度	931	1,572	331	205	33	49	2,190	1,033	4,154
対 前年度	件数(件)	△ 40	△ 74	△ 20	62	8	△ 7	18	△ 29
	率(%)	△ 4.3	△ 4.7	△ 6.0	30.2	24.2	34.7	△ 0.3	1.7

○店舗購入は891件(前年度比△40件・△4.3%)で減少しました。

○店舗外取引は2,183件(前年度比△7件・△0.3%)で減少しました。

【内訳・詳細】

・店舗購入では「賃貸アパート」に関する相談が48件(前年度66件)で最も多く、次いで「脱毛エステ」が27件(前年度48件)でした。

・店舗外取引では「通信販売」が1,498件(前年度1,572件)で最も多く、次いで、「訪問販売」が311件(前年度331件)でした。

・「通信販売」では「出会い系サイト」が42件(前年度46件)で最も多く、次いで「美容液」が35件(前年度51件)でした。

・「訪問販売」では「新聞」が23件(前年度30件)で最も多く、次いで「屋根工事」が12件(前年度5件)でした。

・「電話勧誘販売」では「不審な電話」の相談が29件(前年度4件)で最も多く、次いでインターネットの「光回線」の相談が16件(前年度11件)でした。

・その他に含まれる「訪問購入」は39件(前年度35件)と増加しました。

東三河広域連合 住民生活事業部消費生活課
電話:0532-26-9077 令和6(2024)年5月

